



ステンレス製ボールバルブ

工業用・設備用

世界標準に基づく ステンレスポール<mark>パルプ</mark>



東邦工業株式会社

ハイクォリティーな製品をお届けするCHAODA

ISO9001 認証取得

Chaoda Valves Co.,ltd.は、1984年に設立され、118人のスタッフと広大な工場と多数の生産設備を有し、技術水準の高い中国有数のバルブメーカーです。

また、研究センターなども有し常に研究と開発し、ニーズに合った品質の高い製品を追求しています。1998年には国際的な権威ある認証機関DNVからISO9001(品質保証の国際規格)の認証を取得しました。

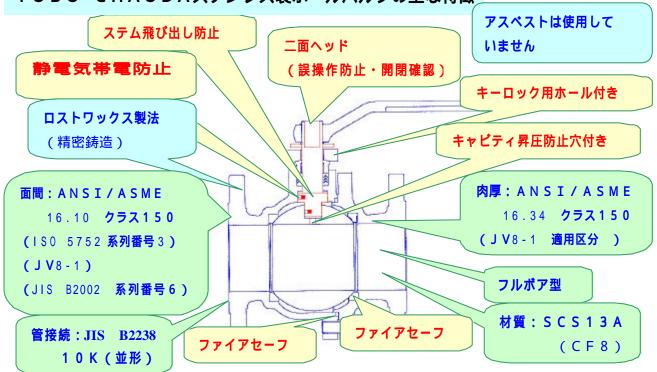
この度、東邦工業株式会社から更にした改良・企画した日本市場向け仕様の TOBO-CHAODA バルブをご提供することになりました。

DET NORSKE VERITAS
QUALITY SYSTEM CERTIFICATE

Continue 70 - 1771 for 1

The cho might the country of the count

TOBO-CHAODAステンレス製ポールバルブの主な特徴



ボールバルブおよびステンレスの基本特徴

流体抵抗が僅か…流路が円筒ストレート、渦発生もすくない 簡単な開閉操作…90 度回転でよい

構造が簡単…コンパクトしかもメンテナンスが簡単 **優れたシール性とフロ・ティング構造**… 1 次 2 次の差圧が 大きくなればなる程、面圧大きくなる密封作用が働きます

材質に SCS13A (ASTM規格 C F 8)を 採用

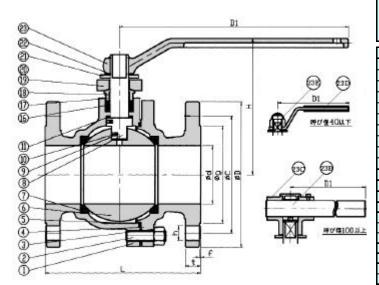
マルテンサイト系(13Cr:SUS403,SCS1, SCS2) やフェライト系(18Cr:SUS430) に比べて,オーステナイ系(18-Cr-8Ni: SUS304,SUS13A)は優れた耐食性・耐高 温性・耐低温性があります。

TOBO - CHAODA

10K ステンレス製ポールバルブ

<フランジ形 レパーハンドルタイプ> 《フルボア型 フローティング構造》

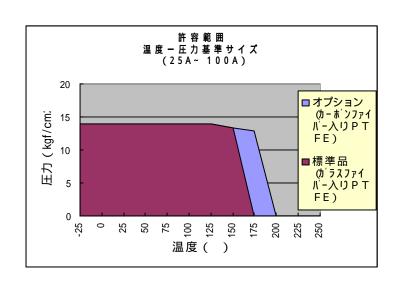
型番: 10CFBF



	面間	ANSI/ASME B16.10 クラス 150
設		(ISO 5752 系列番号 3) (JV 8-1)
計		(JIS B2002 葯曜 6)
基	管接続 (フランジ)	JIS B2238 10K (並形)
準	肉 厚	ANSI/ASME B16.34 クラス 150
		(JV8-1 適用区分)
	本 体 材 質	ステンレス鋼鋳鋼 SCS13A (CF8)
		ロストワックス製法
如平	如口勺	++ #2

		日ストラックス表仏							
部番	部品名	材 料							
1	弁 箱	SCS13 A (CF8)							
2	ふたポルト	S U S 3 2 1							
3	ふたポルト用ナット	S U S 3 2 1							
4	ふた	SCS13 A (CF8)							
5	ふた用ガスケット	ガラスファイバー入り PTFE							
6	t' - 1	SCS13 A (CF8) または SUS304							
7	ホ ゚ - ル シ - ト	ガラスファイバー入り PTFE							
8	弁 棒 (ステム)	S U S 3 0 4							
9	スプリング	S U S 3 0 4 - W P A							
10	帯電防止ピン	S U S 3 0 4 L							
11	スラストワッシャ	ガラスファイバー入り P T F E							
16	グランドパッキン	ガラスファイバー入り P T F E							
17	パッキン押え輪	S U S 3 0 4							
18	ステムペアリング	ガラスファイバー入り P T F E							
19	パッキン押え	SCS13 A (CF8)							
20	パッキン押えポルト	S U S 3 2 1							
21	ストッパ	S U S 3 2 1							
22	スナッフリング	S U S 3 0 4							
23	レバーハンドル	SCPH2 (WCB)							
23 B	ハンドルヘッド	SCPH2(WCB) または SGP							
23 C 23 D	<u> </u>	S C P H 2 (W C B) S U S 3 0 4							
23 D	ハンドルナット	S U S 4 0 3							
2 U L	., - : // / /								

	呼び径							フ ラ	ン	ジ ((J I S 10 K 並 形)			
型番								ボルト穴		適用がルト			_	
	mm	inch	d	Н	D1	L	D	С	数	h	ねじの呼び	g	t	f
10CFBF- 25	25	1	25	99	150	127	125	90	4	19	M16	67	14	1
10CFBF- 32	32	1-1/4	32	105	180	140	135	100	4	19	M16	76	16	2
10CFBF - 40	40	1-1/2	38	126	200	165	140	105	4	19	M16	81	16	2
10CFBF - 50	50	2	51	140	250	178	155	120	4	19	M16	96	16	2
10CFBF- 65	65	2-1/2	64	165	300	190	175	140	4	19	M16	116	18	2
10CFBF - 80	80	3	76	178	350	203	185	150	8	19	M16	126	18	2
10CFBF -100	100	4	102	230	500	229	210	175	8	19	M16	151	18	2



<右図の見方>

ボールバルブの使用許容範囲は、シートレーティング とボデーレーティングなどで制限されます。右図はそ の範囲を示してます。

なお、この基準は,静流水の場合です。脈流水および蒸 気・空気・ガス・油では、85%~80%ぐらいが最高値 になります。また、配管条件も考慮して下さい。

ガーボンファイバー入りは、オプションです。

脱脂洗浄処理してない(禁油仕様になってない)ため、過酸化水素,酸素などには使用不可です。



取扱い上の注意事項

<ステンレス製ポールパルプ フランジ形>

ご選定の際には(仕様確認)...

バルブには製品設計上の仕様範囲があります。必ず適正を確認してください。

特に、ボールバルブでは、サイズやシート材・使用温度により許容使用圧力が限定されます。

ステンレスは、一般には耐食性に優れていますが、流体により不向きな流体もあります。

ボールバルブは必ず全開・全閉のみ操作です。シートを痛めますので、絞り弁として使用しないで下さい

保管の際には...

ボールバルブの保管するときには、シールを変形しないようために、全開状態にして下さい。

バルブ内に異物やホコリ等が入らないようにして下さい。また、ボール・シートを保護するために、全開状態 にして下さい。

配管取り付けの際には...

配管前に、パイプの中に付着した砂・泥・溶接スパッタなどの異物は、バルブシート・ボールを傷つけます。 必ず、パイプ配管内部の異物を完全に取り除いてください。

バルブを接続するパイプ・フランジは芯ずれのないように、中心線が一直線になるよう支持してください。フランジ形バルブのフランジボルト締め付けは、本体を支え、均等な力で平均的に締め付けなければなりません。その為には、<u>対角線上に相対するものから交互に・均等な力で・徐々に何回も締め付けます。</u>片締めしますと、本体が破損します。ボールバルブのファイアセーフが充分に機能しません。

取り付け後に配管ラインをフラッシュするとき、すべてのバルブは全開の状態のままで行います。その際は、 バルブの開閉をしないで下さい。

凍結・ウォターハンマの発生恐れがあるときは、それを防止する処置を取って下さい。

ご使用の際には...

手動操作バルブのハンドル操作は、鉄棒・パイプレンチ等を掛けて無理な開閉をしますと、破損の原因になります。必ず手で行ってください。

レバーハンドルタイプボールバルブはハンドルを時計回りで『閉』、反時計回りで『開』になります。当製品では、ステム上部二面形状で確認できます。

グランドパッキン締め付け力緩和により、試運転や使用中グランド部から漏れが生じることがあり得ます。そ のときは、均等なトルクで水平に少しずつ増し締めを行ってください。そのとき圧力のない状態で行います。

この製品で,準拠した規格団体

ANSI(アメリカ規格)

ASME (アメリカ機械学会規格)

API (アメリカ石油協会規格)

ASTM (アメリカ材料試験協会規格)

ISO(国際標準化機構規格)

JIS (日本工業規格)

JV(日本バルブ工業会規格)その他

製品改良のため、予告なしに仕様を変更することがあります。

TOBO-CHAODA バルブは、CHAODA VALVE CO., LTD。が製造し、 東邦工業株式会社が販売する日本向け仕様品および日本国内販売品または 日本経由品です。

このカタログの一般市販品の仕様品を記載してます。

企画・総販売元 東邦工業株式会社

TOHO INDUSTRY CO., LTD.

〒454-0832 名古屋市中川区清船町4-1

TEL 052-351-6341 FAX 052-352-3913

製造元 CHAODA VALVE CO., LTD.